

広
報

カナダ

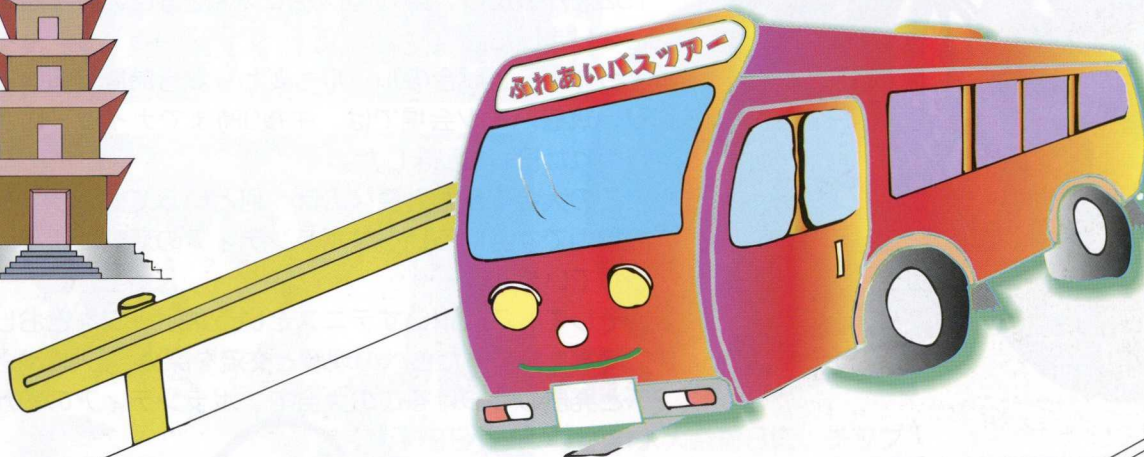
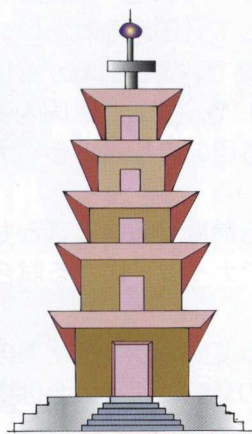
1999

6/1号

かんどう・ながよし・だいすき

No 376

おいでませ 世
西の京 鄰
山口



■日程／6月24日(木)

■コース／7時30分役場集合→8時役場出発→瑠璃光寺→秋芳洞等

→役場午後5時30分到着予定

■参加費／1,500円 ■申し込み期間／5月20日(木)～6月17日(木)まで

申し込み・お問い合わせは……役場企画開発課 ☎22-0556

ごあんない

(P2～3)……飯塚国際車いすテニス大会

(P4～9)……まちのわだいほか

(P10～11)……介護保険の申請から

(P12～13)……こんにちは保健婦です

(P14～15)……みんなのひろば

(P16～19)……暮らしのインフォメーション



福岡県金田町

JAPAN OPEN

'99 飯塚国際車いすテニス大会

社会はラッキー 心はスマッシュユウ



第15回飯塚国際車いすテニス大会が、5月19日～23日まで、筑豊ハイツ、庄内町テニスコート、そして金田町ふれあいスポーツ公園テニスコート(金田会場)の3会場で、連日熱戦が繰り広げられました。今年の参加選手は海外15カ国52人、国内選手152人が参加し、第10回大会に次ぐ2番目に参加者の多い大会となりました。

今年から、試合のルールも変わり試合時間が長びくこともあり、筑豊ハイツ会場では、午後9時までナイターによる試合が行われた日もありました。

この大会で最も必要なのは、何といてもボランティアの方の協力です。いろいろなボランティアの活動により大会は支えられています。

そして、この車いすテニスというスポーツをとおして、身体に障害を持つ方たちへの理解と交流を深め、「人にやさしいまち」へと発展しつづけるこの大会で、ボランティアの和が広がっています。

試合で使用する車いすは特殊

激しい動きをするために、試合で使用する車いすの車輪はカーボン製の軽いもの、そしてタイヤは、特殊ゴムを使っています。

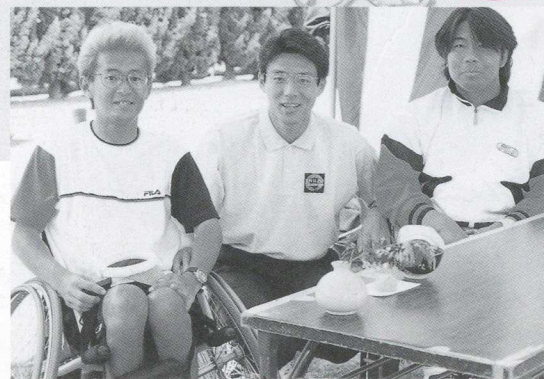
このタイヤに入れる空気圧は、通常の自転車に入れる圧力の4～5倍の8kg/cm²～11kg/cm²という高い圧力を使います。

車輪はハの字に車体に取り付けられ、転倒ないように工夫されています。



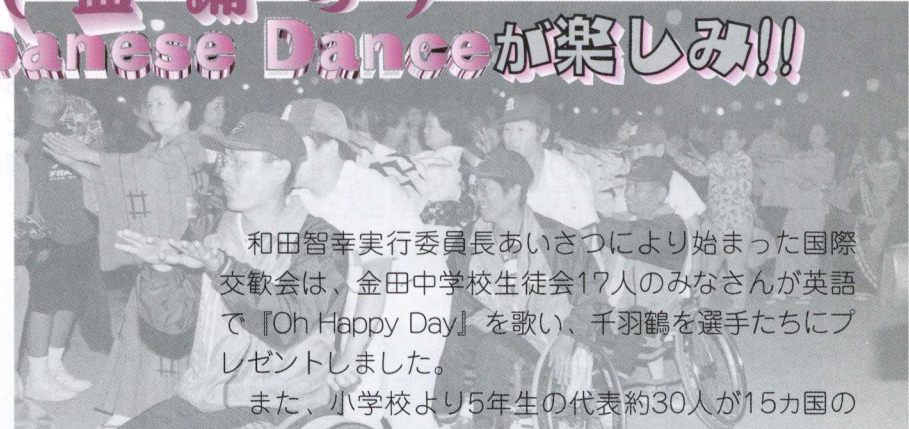
元テニスプレイヤー 松岡修造氏
金田会場に訪れる

飯塚国際車いすテニス大会
に訪れた松岡修造氏
「車いすの軽さとタイヤの特殊さ
が、試合に大いに役立った。」



(盆踊り)

金田町のJapanese Danceが楽しみ!!



和田智幸実行委員長あいさつにより始まった国際交歓会は、金田中学校生徒会17人のみなさんが英語で『Oh Happy Day』を歌い、千羽鶴を選手たちにプレゼントしました。

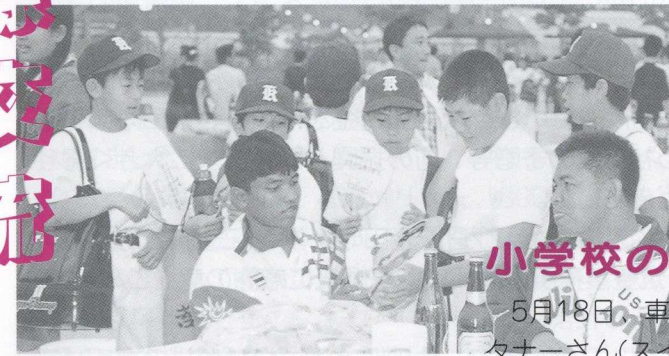
また、小学校より5年生の代表約30人が15カ国の国旗を描いたうちわを、各国の選手たちに手渡しました。

例年と違った趣向での催しとして、商工会経営指導員・渡辺和幸さんの三味線披露、金田中学校教諭・北崎七恵先生の黒田節披露などが行われると、会場に集まったみなさんや、外国人選手は、ステージに注目していました。



「Oh Happy Day」を歌う金田中学校生徒会

国際交流



小学校の交流会

5月18日、車いすテニス大会前日に、チップ・タナーさん(スイス)、マイケ・シュミットさん(オランダ)、ノンヌク・ロスワンさん(アメリカ)、シャロン・クラークさん(アメリカ)、ジャシフレアさん(アメリカ)の5人の外国人選手が金田小学校を訪れ、4年生～6年生まで294人の児童との交流を、体育館で行いました。

体育館内で、車いすでのプレーの実演が行われ、実際に児童を車いすに乗せてのプレーの体験などがありました。

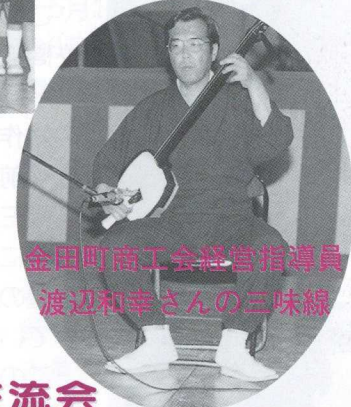
お礼に、児童達が各国の国旗描いたうちわを、選手達にプレゼントをしました。



観戦

5月21日、ふれあいスポーツ公園テニスコートで行われたダブルスの試合観戦に、金田小学校5年生全員(約100人)と金田中学校全校生徒(約340人)が訪れました。

好プレーが行われるたびに拍手が送られ、プレー中の選手たちにも熱が入りました。



金田町商工会経営指導員
渡辺和幸さんの三味線



金田中学校
北崎七恵先生の黒田節

まちのわだい my town TOPICS

あなたの身近な出来事、地区の話題など
どしどしお寄せください。お待ちしております。
連絡は、広報担当(☎22-0556)まで。

三菱マテリアル社に感謝状

鉱害復旧へ大きく前進



このたび、三菱炭坑を前身とする『三菱マテリアル(株)会社』(セメント、アルミニウム、缶などの素材を生産している)の社有地、上金田地区笠木農地(通称：イモ団地)を、金田町に寄贈していただきました。

この農地は、鉱害復旧の認定を受け、石炭関係法の期限切れを間近にし早期復旧をせまられていました。

今回の『三菱マテリアル(株)会社』からの寄贈により、農地の耕作者への払い下げが行われることによって、鉱害復旧が大きく前進するものです。

『三菱マテリアル(株)会社』は、今までに「水道問題」解決の際にも、善隣友好の観点より寄付金をはじめ、金田町の事業推進のため社有地の寄贈等、町の振興と問題解決に大きく寄与していただきました。

この功績に対し、4月27日に金田町より、『三菱マテリアル(株)会社』 筑豊事務所所長・朝山蘇順氏に感謝の意をこめ、感謝状贈呈が行われました。

石炭全盛期より今日まで、金田町と深いつながりのある『三菱マテリアル(株)会社』の、今後益々の発展を祈願いたします。

給食で食べようね!!

金田保育園園児の苗植え



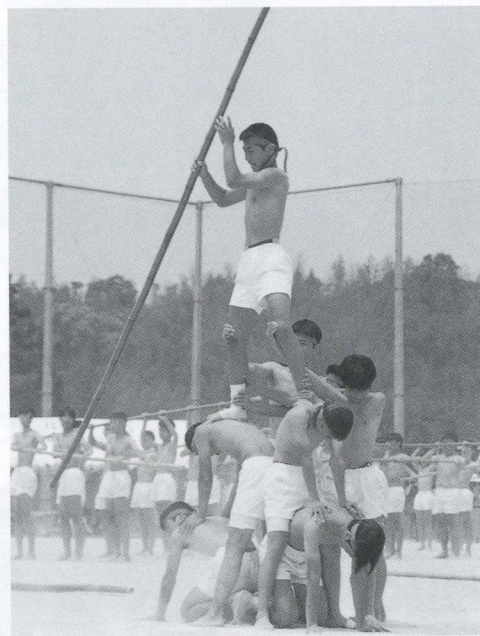
金田小学校裏にあるファミリー農園で5月7日に、金田保育園のさくら組、もも組、ばら組の園児たちが、ミニトマト、ナス、キュウリ、カボチャ、ピーマン、……など7種類の野菜苗を植えました。

ていねいに植えられた苗に、ジョロで水やりをして作業は終わりました。これから夏へ向けて野菜の収穫が楽しみです。

収穫される予定の野菜は、給食で園児たちが食べるということです。収穫までの水やりや、草取りなどの管理を園児たちの手で行っていき、大切に育てていきます。

新作はルパン

金田中学校体育祭



金田中学校体育祭が、5月16日に中学校グラウンドで行われました。

体育祭の見どころは、400mリレー、800mリレー、3年生男子生徒による棒倒し、女子生徒全員による創作ダンス、そして午前の部一番の見せ場の男子生徒全員による棒体操です。

この棒体操の今年のテーマ曲は『ルパン』、この曲に合わせての体操に、ビデオやカメラを構えて撮影する保護者の方や、女子生徒達で埋め尽くされた本部席前は、「カッコイイ〜」「アンコール」の歓声で盛り上がりを見せていました。



安全運転をお願いします!!

春の交通安全運動



5月11日～20日までの、春の交通安全週間期間中の5月14日に、ふれあい朝市駐車場で、交通安全の街頭PRが行われました。

ピッコ白バイ隊員と婦警さんに、宮本貴章くん(小学2年)、杉 岬くん(小学2年)、和田菜ちゃん(3歳)、杉 童ちゃん(小学4年)の4人が、下田川ライオンズクラブのみなさんの協力により持ち込まれたお菓子を、通りかかったドライバーのみなさんへ「安全運転をお願いします」と交通安全の呼びかけ、チラシと一緒にお菓子を配布しました。

豊作を願って!!

南木菅原神社神幸祭



5月2日、3日に南木地区の菅原神社神幸祭が行われました。

五色の華麗な衣装をまとった小学生の子どもたちによる楽打ち(田楽)と、中学生等による獅子舞が一緒に行われたあと、豊作祈願のおみこしが、南木地区内をまわりました。

この神幸祭が終わると農繁期となります。